



蒲郡 INNOVATION HUB

(イノベーション ハブ)

を目指して【2016～2025】

蒲郡商工会議所 長期ビジョン

【概要版】

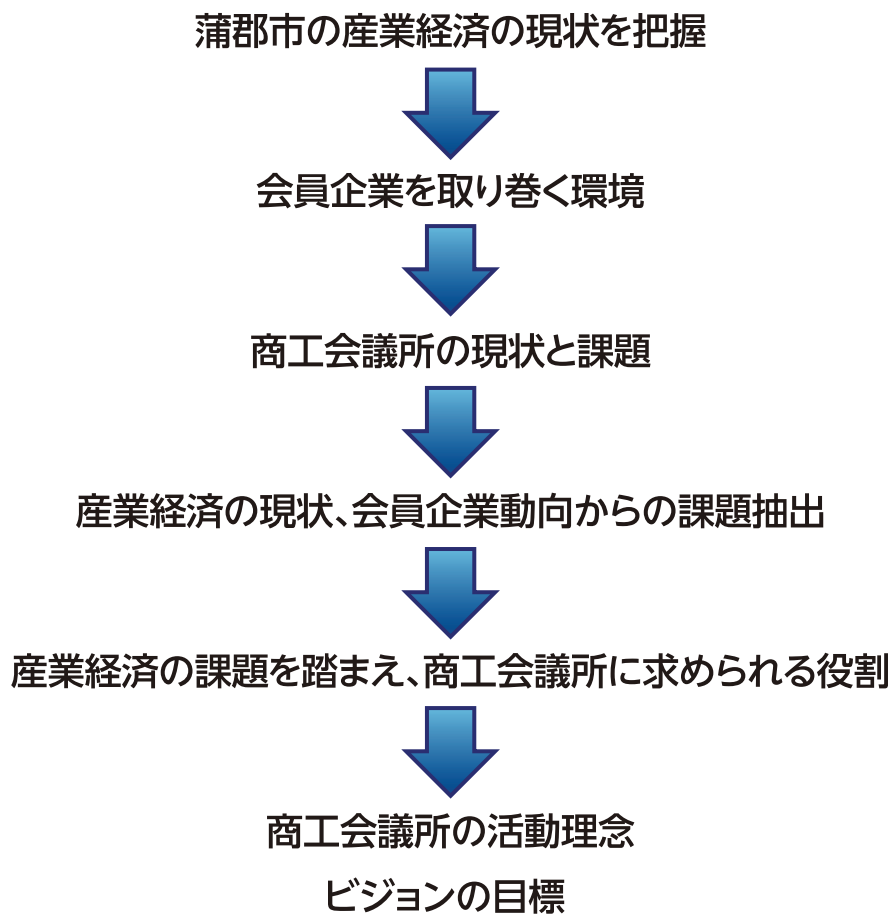
2016
JUNE

長期ビジョンの策定について

この長期ビジョンは蒲郡商工会議所が『創立70周年』を迎える2016年度(平成28年度)の節目に、今後10年先に目指す将来像に向けて本所のビジョンとミッションを提示し、具体的な取り組みに向けた方針を示すものです。

2015年10月より、会頭を委員長とする「蒲郡商工会議所 中・長期ビジョン作成委員会」を設置し、策定に向けて検討を重ねました。

長期ビジョンは、次の手順により策定して参りました。



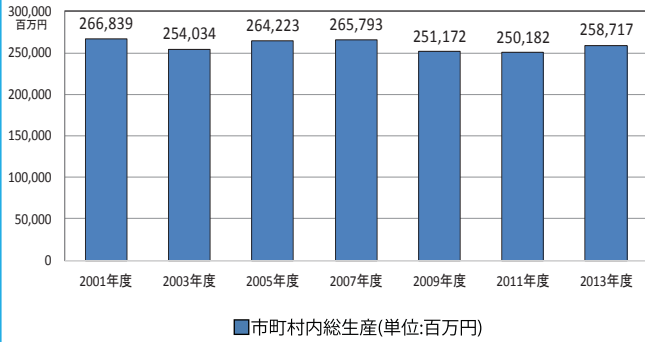
ビジョンと目標の実現に向けたミッション・行動指針・取り組みの方向性

蒲郡市の産業経済の現状

産業経済に関する統計データから蒲郡市の現状を整理しました。

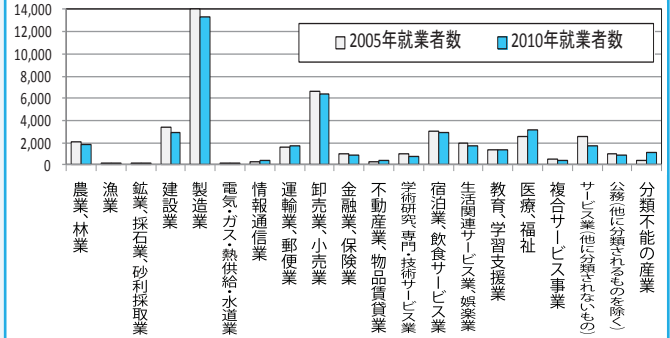
市町村内総生産の動向

2001年度は2,668億円であったものが、2006年度に2,658億円、2013年度には2,587億円となりました。



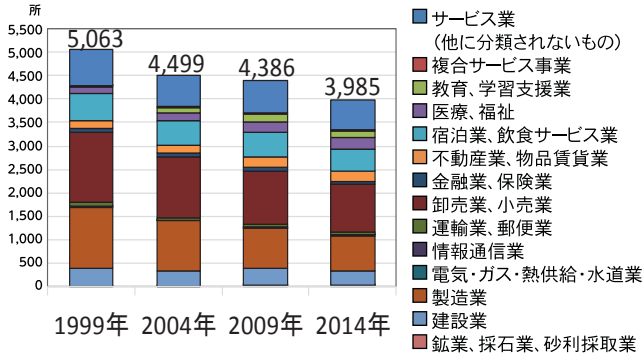
就業者数の変化

製造業、卸売業、小売業、サービス業が多いですが、2万4千人<2005年>から1万9千人<2010年>へ減少しています。



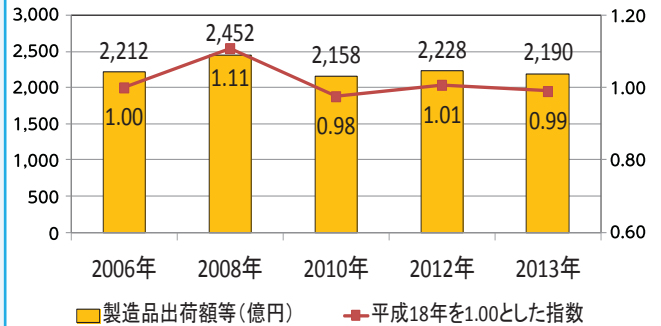
事業所数の推移

1999年は5,000所を超えていましたが、2014年は3,000所台となり2割以上減少しています。



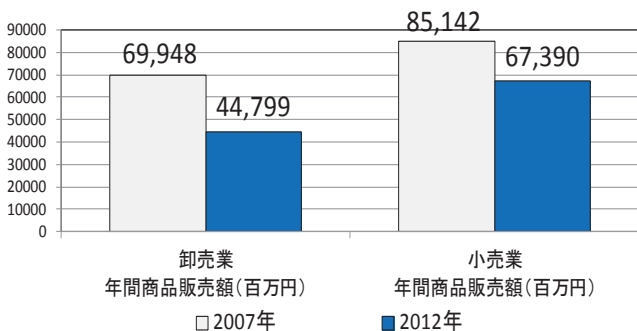
製造品出荷額等の推移

近年は、2,100億円～2,200億円で横ばいの傾向です。



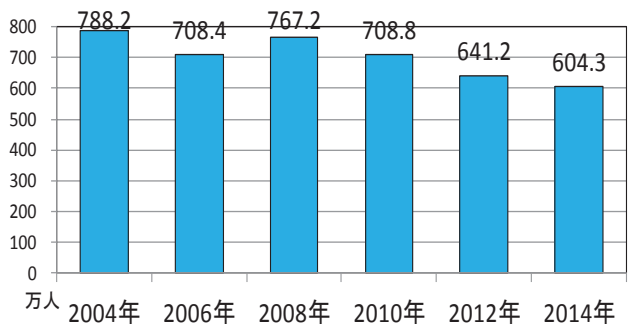
卸売業・小売業の年間商品販売額の変化

卸売業の商品販売額は36.0%減少しています。
小売業の商品販売額は20.8%減少しています。



観光客入込数の推移

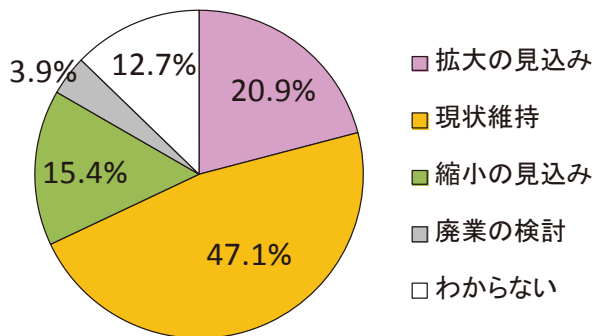
2004年は788万人であったのに対して、近年は減少傾向にあります。2011年以降は600万人台へ減少しています。



会員企業を取り巻く環境

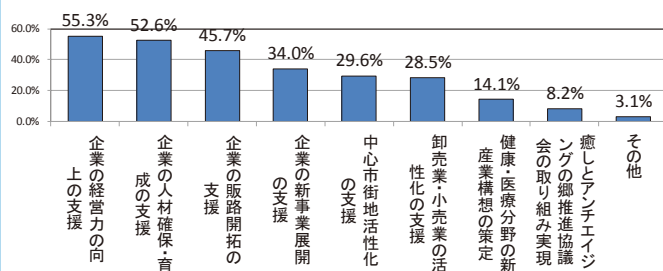
自社の今後の展望について

今後2～5年先の自社の展望について、「拡大の見込み」が2割、「現状維持」が5割弱を占めます。



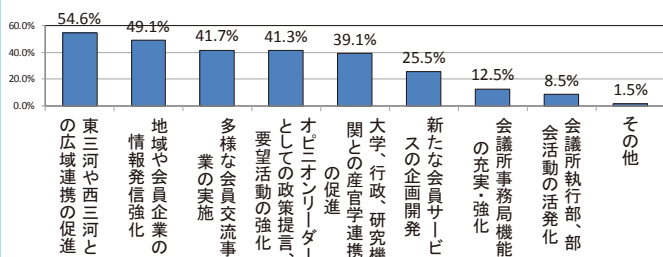
商工会議所に期待する役割や取り組み

「企業の経営力向上の支援」、「企業の人材確保・育成の支援」などの取り組みが求められています。



商工会議所が機能強化すべき視点

「東三河や西三河との広域連携の促進」、「地域や会員企業の情報発信強化」などの取り組みが求められています。

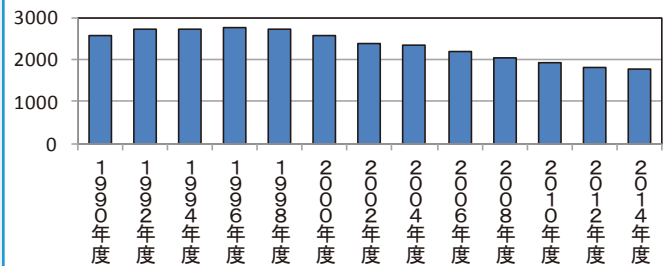


会員企業アンケート: 2015年11月実施。回収310(回収率17%)

商工会議所の現状と課題

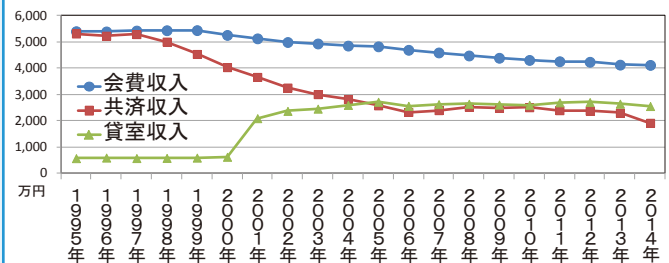
会員数の変化

2009年度には2,000台を下回り、以降も減少を続け2014年度では1,786会員となりました。



会費、事業等の収入の変化

会費収入、共済収入ともに、2000年以降減少傾向にあります。貸室収入は2005年以降は安定的に推移しています。



商工会議所を取り巻く課題

■会員事業所の動向への対応

- ・小規模事業所への持続化のための伴走型支援と創業支援
- ・業種別事業所の安定的な雇用創出と企業誘致

■会員事業所数の確保

- ・会員サービス事業の充実と会員増強
- ・大型店や多店舗展開しているチェーン店の入会促進
- ・会員・議員による紹介運動の展開

■財政基盤の確保

- ・財政基盤の根幹をなす収入増加

■事務局体制の強化

- ・人材育成による職員の能力向上 など

産業経済の現状、会員企業動向からの課題抽出

課題1.人口減少と労働力人口の不足への対応

- ・将来人口は2040年には66,959人と推計され、2014年から25年間に約14,000人減少することが予測されています。
- ・それにより生産年齢人口も減り、将来の労働力人口も減少することが予測されます。
- ・安定した雇用の創出や居住環境の整備が必要です。

課題2.地域内での経済を循環させる仕組みづくり

- ・将来にわたって市町村内総生産を維持させていくことが課題です。
- ・蒲郡市の所得状態は、全体の2割が他地域に依存しており、雇用も流出しています。
- ・住民の消費や企業等の投資を地域内に振り向ける必要があります。

課題3.地域企業の活性化による地域経済の底上げ

- ・会員企業の活力再生につながる施策の推進が必要です。
- ・会員企業の活性化には人材の育成と確保、若者の地元就職、創業・起業の促進が必要です。
- ・蒲郡の産業の強みを生かした新しい産業創造や拠点形成への取り組みが必要です。

課題4.国内外から選ばれる観光地づくり

- ・市を訪れる観光客数や宿泊者数は近年減少傾向にあります。
- ・一方で、今後は訪日外国人旅行者が拡大するため、誘客を図るための取り組みが必要です。
- ・一体的な観光振興施策を進める観光経営体制の整備が求められています。

課題5.農産品、海産品の6次産業化の促進

- ・農家数、農業生産、漁獲量などは減少傾向にあります。
- ・売上げの減少への対応として商品開発と販路拡大が必要です。
- ・トップブランドとして国内・海外への流通を進めるため、特色ある商品開発やメニュー化が求められています。

課題6.産業や生活を支えるインフラ整備の促進

- ・産業経済活動の活性化を図るため、幹線道路や港湾整備が必要です。
- ・新規立地を誘導するための新たな工業用地整備や誘致施策が必要です。
- ・市街地の空洞化対策や商業機能の再生など市街地整備が求められています。

課題7.地域連携、産学官連携の推進

- ・東三河や西三河の経済団体、行政との広域連携の枠組みを活かした産業振興やシテセールスの取り組みが必要です。
- ・業界の枠を越えた産学官連携の推進により、会員企業の取引や販路を拡大に資する環境整備が求められています。

産業経済の課題を踏まえ、商工会議所に求められる役割

蒲郡の産業経済を取り巻く課題

商工会議所が求められる4つの役割

I. 人口減少と労働力人口の不足への対応

II. 地域内で経済を循環させる仕組みづくり

III. 地域企業の活性化による地域経済の底上げ

IV. 国内外から選ばれる観光地づくり

V. 農産品、海産品の6次産業化の促進

VI. 産業や生活を支えるインフラ整備の促進

VII. 地域連携、産学官連携の促進

1. 会員企業の成長に繋がる

施策の展開

2. 地域経済の競争力強化に繋がる

施策の展開

3. 地域経済の発展を牽引する

基盤の構築

4. 地域の魅力を高めるブランド化

蒲郡商工会議所のビジョン【2016年～2025年】「蒲郡 INNOVATION HUB(イノベーションハブ)を目指して」

企業・地域が生産性を高めるのに広義のイノベーションは必要不可欠です。
蒲郡商工会議所は、この地域のオープン・イノベーション・ハブを目指します。

ビジョンの目標

2025年 ビジョン 目標値 上段：目標値 下段：基準値	指標1. 就業者一人当たり市町村内純生産 600万円 年率1%UP 532万円(2013年度)	指標2. 製造業従業者数一人当たり製造業出荷額等 3,000万円 10年間で10%UP 2,563万円(2013年度)	指標3. 卸売業の従業者一人当たり販売額 4,160万円 10年間で5%UP 3,964万円(2012年)	指標4. 小売業の従業者一人当たり販売額 1,735万円 10年間で5%UP 1,654万円(2012年)	指標5. 宿泊業、飲食サービス業の従業者一人当たり販売額 560万円 10年間で10%UP 509万円(2012年)	指標6. 商工会議所の会員加入率 50% 10年間で5.5%UP 44.5%(2014年)
---	--	--	--	--	---	--

ビジョンと目標の実現に向けたミッション・行動指針・取り組みの方向性

Mission 1.
会員企業の生産性と付加価値創出力の向上への支援

行動指針 個々の会員企業の成長に繋がる施策を実施します。

取り組みの方向性

- ①**会員企業の活力強化と高付加価値化を実現**
・会員企業の経営力の強化や付加価値を創造するために必要な支援を行います。
- ②**会員企業のイノベーションの促進、新陳代謝を促進**
・新たな事業展開や今後成長が見込める事業への挑戦を支援します。
- ③**会員企業の経営基盤の強化や経営革新の継続的な支援**
・今日的な経営課題にチャレンジする会員企業の経営基盤強化を支援します。
- ④**会員企業の従業員および経営者のさらなる人材力の向上を支援**
・「人材」を「人財」に換えるため、会員企業の人材力向上の支援を行います。

Mission 2.
稼ぐ地域産業の創生とその基盤づくり

行動指針 産業競争力を高めるための施策に取り組みます。

取り組みの方向性

- ①**ヘルスケア関連の産業集積を図る**
・癒しとアンチエイジングの郷推進協議会の取り組み等を活性化させ、次世代のヘルスケア産業の創出に取り組みます。
- ②**海外からも選ばれる観光地を目指す**
・国内観光客・外国人観光客の増加とリピーターの獲得を目指し、観光を外から稼ぐ産業の柱に成長させます。
- ③**繊維産業等を稼ぐ地場産業へ転換を図る**
差別化商品の創出、販路開拓等のマーチャダイジング戦略を徹底し、より自立度の高い業態転換を目指します。
- ④**金属製品加工業、化学工業等の活性化を図る**
・蒲郡の経済を牽引していく新たな企業群の形成を図ります。
- ⑤**企業活動を支えるインフラ整備の促進を図る**
・道路、企業用地、港湾など産業の基盤づくりを促進し、新たな企業誘致を促進します。
- ⑥**玄関口に相応しい市街地の整備を進める**
・住民、来訪者の双方が気軽に立ち寄れる憩いの場やイベントの実施を通じて、まちなかに賑わいと活力を取り戻します。

Mission 3.
地域経済の発展のドライビングフォースとなる組織づくり

行動指針 商工会議所の組織力の向上に努めながら、地域産業の発展を牽引する専門家集団として機能強化を図ります。

取り組みの方向性

- ①**組織力の向上と財政基盤の安定化を図る**
・地域の商工業者の加入率向上に取り組み、組織力の強化と財政基盤の安定化を推進します。
- ②**産・学・官の中心的役割を果たす**
・民間企業、金融機関、大学、行政などの専門機関と会員企業のつながりの力のさらに強化します。
- ③**地域活性化の仕組みづくりの基盤となる**
・企業、市民の思いと行政の政策が同じベクトルとなるよう、地域の将来像が共有できる仕組みを構築します。
- ④**経営を一貫して支援する専門家集団を目指す**
・職員全員の知識やスキルの向上に努め、スピーディーで的確な相談体制を構築します。
- ⑤**グローバルな情報収集・分析能力を高め、新しいビジネスチャンスに貢献する**
・国際化支援の専門窓口の設置や国際ビジネスの関係団体と連携等を通じて、会員企業の国際展開を支援します。

Mission 4.
地域の魅力向上に貢献するブランディング戦略の展開

行動指針 東三河と西三河の架け橋として、立ち位置を活かした広域的な地域ブランディングを展開します。

取り組みの方向性

- ①**広域的な視点から、「三河」地域全体の知名度やブランド力向上に資する活動を展開**
・自然・歴史・まち・仕事・暮らしなどのライフスタイルの視点から「三河」の情報の相互共有を図りながら効果的に発信し、「三河」のファン作り、「三河」のブランド化を進めます。
- ②**東三河や西三河で展開される広域連携事業に積極的に関与し、会員企業の取引先拡大や販路開拓を支援**
・東三河広域経済連合会など他地域の商工会議所・商工会との更なる連携強化に努め、広域的な視点に立った事業を会員企業に提案・提供し、新たなビジネスチャンスの創出を図ります。

ミッションの推進体制とスケジュール

推進体制	・ミッションから具体的なアクションプランを策定し、事業計画に基づいて事業を実施し、目標を明確化します。 ・正副会頭会議、企画運営委員会、などを通じてPDCAサイクルにより事業を推進します。 ・委員会・部会活動を通じて業界動向や会員事業所のニーズを汲み上げ、アクションプランに反映します。 ・行政、大学、金融機関等との連携や広域連携を強化し事業を推進します。	スケジュール (予定)	【2016年6月】 → 【2016年12月】 → 【2017年3月】 → 【2017年4月以降】
	長期ビジョンを策定	2017年度以降の3年間のアクションプランを策定	2017年度の単年度事業計画を策定



Gamagori
Chamber of
Commerce and
Industry

蒲郡商工会議所 長期ビジョン【概要版】

平成28年6月

発行 蒲郡商工会議所
編集 蒲郡商工会議所 中・長期ビジョン作成委員会
監修 公益社団法人 東三河地域研究センター

〒443-8505 愛知県蒲郡市港町18番23号
Tel(0533)68-7171/Fax(0533)68-0339
E-mail info@gamagoricci.or.jp
URL <http://www.gamagoricci.or.jp>